



湊小学校 前期学校評価アンケート結果

1学期末の学校アンケートへの回答をありがとうございました。アンケート結果を報告させていただきます。

このアンケートの結果を2学期以降の教育活動に生かしていきたいと考えております。保護者の皆様におかれましては、引き続き学校教育活動へのご理解とご協力をお願いします。

【4段階評価】
A：あてはまる
B：どちらかというかとあてはまる
C：どちらかというかとあてはまらない
D：あてはまらない

【教育目標】 自ら学び、心ゆたかで、たくましい児童の育成
【めざす学校】 ～湊でよかった！と思える学校に～
①子どもが 学びたい 通いたい
②保護者が 学ばせたい 通わせてい
③教師が 高めたい 働きたい
④地域が 子どもたちのために関わりたい と思う学校

		対象	質 問	☐ A ☐ B ☐ C ☐ D	前年比で、肯定的割合(A+B)が5%以上増加 ☐ 低下 ☐	分析と対応策
安心・安全	1	児童	学校は楽しい			・学習が難しくなってきたと感じる児童、友達とうまく関われないことが理由で楽しく、安心してすごすことができていないと感じている児童が数名います。実態を把握、懇談等により児童理解を深め、改善策を見出し、少しでも安心感が増すように取り組んでいきます。 ・「友達に対しての言葉遣い、ふるまい方」などのトラブルは、相手の気持ちを考えず、自分が楽しいからという理由が多いです。互いの思いを伝え合うことができるように、また解決できるように、学年や児童の様子に応じて、教師が仲立ちをする、話し合う場を設けるなどの支援をしていきます。それらを通して自ら考え、行動できる児童の育成を図っていきます。また、全職員で共通理解をして対応していきます。 ・縦割り班での活動をいろいろな場面に設定し、異学年の児童と関わる楽しさや認め合えるよさを感じられるようにします。
		保護者	お子さんは、学校が楽しいと思っている。			
	2	児童	いじめられたり無視されたりすることなく安心して過ごしている。			
		保護者	お子さんは、いじめられたり無視されたりすることなく安心して過ごしている。			
自ら考え自ら学ぶ子	3	児童	授業は分かりやすい。			・授業のゴールの姿を教員、児童と共有することを心掛けることで、見通しをもって授業に臨めたことが分かりやすい授業につながったと思います。 ・ゴールの姿にたどり着いたかを評価する時間(適用問題や振り返り)を十分に確保していくことを、自身の学びの構築、定着を図るうえでも大事にしていきたいと考えます。 ・「わかった！」「できた！」が実感できる授業を積み重ねてきた結果、授業で自分の考えを楽しそうに伝えたり、学習課題に進んで取り組もうとする児童や、自らの課題をやり切り満足そうにする児童の姿が見られます。「わかった」「できた」が見てわかるような”考えが残るノート”など保護者の方への”見える化”をしていきます。 ・数年来「自分の考えを根拠や理由を示し、わかりやす伝える」指導、場の設定を意識的に行ってきたことが一定の成果に表れているようです。 ・「自分が・お互いが・みんなが”分かる”ための学び合い」を相手意識や目的意識を確認して、必要感のある学び合いにつなげたいと考えます。
		保護者	お子さんは、授業が分かりやすいと思っている。			
	4	児童	自分の考えをもち、書いたり話したりしている。			
		保護者	お子さんは、宿題などの家庭学習をしている。			
	5	児童	自分の考えを伝え合うことで友達の考えが分かったり、自分の考えを深めたりしている。			
		保護者	お子さんは、身に着けた知識や体験を生活の中でいかしている。			
やさしく思いやりのある子	6	児童	笑顔で、元気に、目を見て、自分からあいさつをしている。			<あいさつ> ・登下校時、「おはよう」「こんにちは」「さようなら」等の挨拶をお辞儀をしながら丁寧に行おうとする児童が増えてきています。 ・日中の時間帯も挨拶することが習慣化できるように、引き続き教師が率先して挨拶を行っています。 ・家庭や地域での見守りや声かけがよい評価の結果につながっていると思われます。引き続きお願いします。 <思いやり> ・いいところや思いやりの行動を全校に紹介することで、優しさをつなげようとする意識が高まりました。 ・自分中心の言動から友達に嫌な思いをさせてしまった場合には、どんなことが相手を不快にさせるのかを具体的な事例を示しながら伝え、相手意識をもった言動をとることができるように児童とともに考えていきます。 ・自己評価が低い児童には、自分の行動を前向きにとらえることができるようにします。無自覚にとっているような行動についても積極的に認め、自分の行動が「友達にとっては思いやりのある行動」であったのだと気付かせ、価値付けていきます。 <縦割り活動、異学年交流> ・6年生が1年生の教室でお世話を行ったり、休み時間も一緒に遊んだりする姿が見られます。 ・たてわり活動のめあてを確認し、振り返りの活動を行っていくことで、協力した姿を具体的にとらえることができることが児童たちの自覚につながっていくと思われます。”ありがとう”の気持ちをたくさん伝えられるしかけも増やしていきたいと考えます。
		保護者	お子さんは、きちんと挨拶している。			
	7	児童	友だちに思いやりのある温かい言葉や、良いところを見つけて、伝えている。			
		保護者	お子さんは、友だちに対して思いやりの心で行動している。			
	8	児童	たてわり班の友達となかよく協力している。			
		保護者	お子さんは、学校行事や縦割り活動でほかの学年やいろいろな友だちと関わり合ったり協力したりしている。			
		児童				
		保護者				

		対象	質 問	A B C D	前年比で、肯定的割合(A+B)が増加  低下 	分析と対応策
健やかでたくましい子	9	児童	体育の時間やその他の時間に、身体をよく動かしている。			・今年度4、5、6年で実施した体力テストでは、学校全体としては運動能力の高さを示す結果となりました。特に6年生では顕著に優れているという結果でした。 ・休み時間に外で元気に遊ぶ姿も多く見られ、帽子の着用、水分の摂取等の声掛けを行っています。体育館の送風機の設定、屋内外のWBGTの測定など引き続き熱中症に気を付けています。 ・道徳やICTサポーターによる情報モラルの授業によって、インターネットを利用するメリット・デメリットを考えられる児童が増えてきていますが、使いすぎによる身体への影響を理解している児童が少ないと考えられます。 ・児童は、約束を守って利用していると回答している児童が多いですが、保護者の回答では、肯定的な回答が少なく、認識の違いが見られます。特にD評価の保護者が3倍に増えています。お子さんと家庭での約束について確認してください。学校でも、養護教諭と連携し、長時間利用による目や脳への影響について、身体計測などの時間を利用して指導していきます。 ・白山市では、児童用パソコンが2学期より新しくなります。”使用のやくそく”を学校でも確認しますが、有効な活用、健全な利用については家庭の協力が不可欠ですのでよろしくお願いします。
		保護者	お子さんは、運動したり体を動かしたりして遊んでいる。			
	10	児童	家でゲームやインターネット使用の約束や時間を守っている。			
		保護者	お子さんは、家でゲームやインターネット使用の約束や時間を守っている。			
開かれた学校	11	保護者	学校は教育方針や教育活動の様子をわかりやすく伝えている。			・4月より「校長室だより」を配信し、教育方針や理念、行事や学習活動、地域との交流を中心に発信していることが、高い肯定的評価につながったと思います。今後も学校からの情報発信の充実を図っていきます。また、地域との関係が深い内容の場合は、コミュニティーセンターでの掲示をお願いすることになりました。 ・地域素材や人材活用について、見守り隊、老人会、コミュニティーセンター、社会福祉協議会のご協力のもと、多くの学習や行事が実施できています。また、人材確保や調整には、学校運営協議会コーディネーターのご尽力をいただいています。 ・地域とともにある学校として、地域に協力を依頼するばかりではなく、児童が地域に貢献したり、活力を生み出す活動を行うことが大切だと考えます。
		教員	地域素材や人材を活用したり、体験活動を取り入れたりしながら「ふるさと学習」を推進している。			

教員	上記 1～10について	肯定的な評価(A+B)100% 教職員は日常から、高い意識を持ち教育活動を行っているという結果でした。児童の評価、保護者の評価と乖離している項目やC及びD評価について着目し、後期は右記のように努めていきます。 ・児童アンケートで、「いじめられたり無視されたりすることなく安心してすごしている」「授業はわかりやすい」について、否定的な回答をしている児童が数名いることから、担任を中心に面談等で個別に状況を把握し、個々に応じた支援や見守りを教職員全員で行っていきます。 ・ネット使用のルールやモラルの指導を行います。 ・後期に向けて、学習、生活、健康面等が、より児童の主体的な学習や活動となるように、支援をしていきます。
----	-------------	--

湊小学校 前期学校評価アンケートより

ご意見	学校より
いつもありがとうございます。 本人はとても楽しんで登校してくれているので安心して送り出すことができます。 上級生が優しくしてくれて嬉しかったという経験から、弟妹に優しく接してくれることが増えました。同時に、言葉使いが乱暴になったかな？と思うことも増えました。お友達が〇〇できてなくて怒られてたよ。などと悪いところばかり報告してくることが多かったの で、もっとお友達のいいところ見つけて教えてほしいな…と伝えたら少しは改善されたように感じます。 学校生活で勉強だけでなく人間関係も学び、日々成長を感じることができとても嬉しく思います。	学校での話を家庭でもしていただいていることに感謝いたします。 内面の成長を促すご家族の言葉かけが大変うれしく思いました。
学校楽しい！と毎日話してくれます。学校では安心して過ごせているように思います。上の学年の子たちとの交流が嬉しいよう です。面倒見の良いお兄さんお姉さんのおかげでさらに学校生活を楽しんでいます。	学校の様子から感じているご家族の思いをお伝えいただきありがとうございます。
連絡帳で頑張ったことなどを先生に伝えている様子ややりとりをみて、普段気づけていなかったことなどを知ることができて、とて も嬉しく思いました。	連絡帳も学校と家庭と連携を進めるツールですのでご利用ください。学校からも個人的に連絡を差し上げたい場合など にも使います。長い返答はできかねますことご理解をお願いします。改めてお電話等いたします。
心無い一言に傷ついて、参加したくないと言っていました。人の気持ちを想像できる子が増えて、良い空気の学校になってくれた ら良いなと願っています。学校に行くのは大好きで毎朝元気に登校できています。	担任だけではなく学校の職員すべてで児童の様子や変化を見逃さないように努めています。しかし、日頃より児童の様 子をご覧になっている保護者の方からの情報は不可欠です。児童の話に耳を傾けていただき、困りごとは学校と共有し て児童の安心につながるようにしていきたいと考えますので協力をお願いいたします。
休み時間に先生ともっと遊びたいようです。 授業でわからないことがあっても、みんなの前だと質問できないようです。授業が終わってから聞いたら？と言っても、先生は職員 室でお仕事してて忙しそうだから聞けないようです。授業中でも質問しやすいような場をもうけていただけると嬉しいです。また、 質問できないことによって、わからないままになっていて、自信をなくしているように感じます。	児童の思いをお知らせいただきありがとうございます。授業では「わかった」「できた」という実感を全児童にもたせられる ように努めていきます。先生が授業中以外でも関わりを持つことは大切だと思っています。遠慮せずに声をかけてくださ い。たとえ忙しくても、〇〇だから～～です、〇時ならOK！、など返答したいと思います。 一方で、学校が教職員の働き方改革を行い、子供に向き合う時間の確保をしていくことも重要だと思います。
なるべく割愛することなく、丁寧に勉強を教えて欲しいです。	学習する内容や標準時間は教育課程として定められています。近年は学校ごとに多少の弾力的な運用も認められてい ますが、学習内容自体を減らすことはできないことになっています。 「わかった」「できた」の充実感がもてるように、学習をふりかえることができるノートづくりなど丁寧な指導、教材研究に努 めていきます。
<その他> 学校通信などで日頃の活動や様子を知ることができて、とてもありがたいです。 楽しく通っています。 いつもありがとうございます。	心あたたまるコメントも多数いただきました。ありがとうございます。 安心安全で充実した学校生活になりますように、学校、家庭、地域が連携していきたいと思います。今後ご理解とご協 力をお願いします。